

2025 年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書

（あて先）一宮市長

申請者

〒	-
住 所	
フリガナ	
氏 名	
電話番号（ ）	-
メール	

2025 年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱第 6 条の規定により、次のとおり補助金の交付を申請します。

設置場所 （申請者住所と同じ場合は記載不要）	一宮市
建物の建築区分	（いずれかにチェック） ☐ 新築 （建売住宅を含む） ☐ 既存

該当する項目に☑を入れてください。

設備	太陽光パネル公称最大出力合計値			交付申請額
太陽光発電一体型	①	②	③	120,000円
☐ A 太陽光発電システム＋蓄電システム＋HEMS	設置予定分の公称最大出力値	既設分の公称最大出力値	合計公称最大出力値 （①＋②）	
☐ B 太陽光発電システム＋V2H＋HEMS	kW	kW	kW	
☐ ZEH 太陽光発電システム、HEMS、高断熱外皮等（ZEHを構成する設備）	設置予定分の公称最大出力値 kW			160,000円
☐ 燃料電池システム				40,000円
☐ 蓄電システム				50,000円
☐ V2H				50,000円

補助金交付申請額合計	_____,000円
------------	------------

【新築住宅の場合】 引渡し予定日	____年 ____月 ____日
【既存住宅の場合】 対象設備の工事着手予定日	____年 ____月 ____日
事業完了予定日	____年 ____月 ____日
設置完了日※と本市の居住日の いずれか遅い方の予定日	※設置完了日とは下記の①～③のうち最も遅い日 ①補助対象設備の保証開始日 ②補助対象経費の支払いが完了する日 ③（太陽光発電一体型及びZEHの場合）再生可能エネルギー発電事業計画の認定日

※裏面の確認事項及び添付書類について必ずご確認ください。

行政使用欄	
提出日	提出期限説明
／	

確認事項（すべての項目の内容を確認のうえ、□に✓を入れてください。）	
☐	一宮市税を滞納していません。
☐	補助金を受けた設備は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）別表第2に規定する耐用年数を経過するまでは、市長の承認を受けないで、取得財産を補助金の交付目的に反して、処分等（使用、譲渡、交換、取壊し又は貸付け）を行いません。処分等を行う場合は、あらかじめ処分承認申請書（様式第13）を提出します。
☐	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴対法第2条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と緊密な関係を有する者ではありません。
☐	工事完了後の実績報告を、事業完了日から1か月以内又は2026年2月27日までにすることができます。
☐	その他、本補助金申請における必要な要件等について、2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱等において確認したうえで、申請を行っています。

添付文書（提出前に確認のうえ、□に✓を入れてください。）	
【共通】 ☐ 2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書（様式第2） ☐ （申請者以外に所有者がいる場合のみ）承諾書（様式第3） ☐ 工事請負契約書の写し、売買契約書の写し又は注文書の写し及び注文請書の写し（対象経費の記載がない場合は見積書又は内訳書の写し） ☐ 補助対象設備を設置しようとする場所の所在地を示した地図 ☐ その他市長が認める書類 【既存住宅の場合】 ☐ 補助対象設備を設置しようとする場所の現況が確認できるカラー写真 ☐ 住宅の全景写真 ☐ （太陽光発電一体型の場合のみ）太陽電池モジュールの配置図	

様式第2（第6条関係）

2025年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書

【注意事項】

本様式は補助対象設備別に定めております。

右上に記載の補助対象設備の名称をよくご確認のうえ使用してください。

燃料電池等の単体申請を併用する場合も、使用する本様式は太陽光一体型専用の1種類のみです。

1 型式等

(1) 太陽光発電システム

※RとLがある場合は、各々の製造事業者名及び型式等を記入してください。

①	製造事業者名		認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)					
	型式			☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()					
	公称最大出力値×枚数			W	×		枚	=	
②	製造事業者名		認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)					
	型式			☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()					
	公称最大出力値×枚数			W	×		枚	=	
③	製造事業者名		認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)					
	型式			☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()					
	公称最大出力値×枚数			W	×		枚	=	
④	製造事業者名		認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)					
	型式			☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()					
	公称最大出力値×枚数			W	×		枚	=	
⑤	製造事業者名		認証 の 種類	☐ JET 認証番号 (- -)					
	型式			☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()					
	公称最大出力値×枚数			W	×		枚	=	
太陽電池の公称最大出力合計値 (①～⑤の合計)			W	⇒					kW

(2) 蓄電システム※一般社団法人環境共創イニシアチブ（S I I）のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	パッケージ型番（S I I 登録型番）	蓄電容量
		kWh

(3) V 2 H※一般社団法人次世代自動車振興センターのウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	型式・型番

(4) HEMS

製造事業者名	型式・型番

(5) 燃料電池システム※一般社団法人燃料電池普及促進協会のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名及び ブランド事業者名	燃料電池ユニット型式	貯湯ユニット型式 (ない場合は記入不要)	出力
			kW

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用（補助対象経費）を記入してください。

【補助対象経費内訳表】 ※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額（税抜）	摘要
太陽光発電システム	太陽電池モジュール	円	
	その他付属機器（架台、保護装置、配線・配線器具、直流側開閉機、交流側開閉機、接続箱、モニター等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
蓄電システム	リチウムイオン蓄電池	円	
	その他付属機器（電力変換装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
V2H	V2Hシステム	円	
	その他付属機器（切替開閉機、接続器、中継器、計測表示装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
HEMS	データ集約機器	円	
	その他付属機器（制御装置、モニター装置、計測装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
燃料電池システム	燃料電池ユニット・貯湯ユニット	円	
	その他付属機器（リモコン、配線カバー等）	円	
	設置工事に係る費用・燃料電池システム試運転に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
補助対象経費以外の費用（税抜）		円	
契約金額（税抜）		円	

提出方法		この書類に関する問合せ先（施工業者等）		
本人 ・ 業者代行	事業者名	フリガナ		
		担当者名		
	定休日	電話番号（ ）	-	
		メール		